

～地域とともにある学校を支える PTA 活動を目指して～

美郷町立美郷北義務教育学校
校長 石田俊司

本校は、宮崎県美郷町の北部に位置し、豊かな自然に抱かれたこの学び舎は、四季折々の美しい風景が自慢です。地域とのつながりを大切にしながら、幼稚園・小学校・中学校の11年間を見通した義務教育を通じて、子どもたちの個性と可能性を育んでいます。

本校の全園児・児童・生徒数は75名、PTA戸数は46戸と多くはありませんが、PTA活動に対して理解があり、大変熱心にあらゆる活動に取り組んでいます。

本校におけるPTAとタイアップした活動についてご紹介させていただきます。

1. 園児・児童・生徒が全員で開催する「運動会」への準備・競技への参加・片付け

後期課程の生徒が中心となり、前期課程の児童、幼稚園児が主体的に取組むために様々な応援の仕方や整列、ダンスの指導等に活動してくれます。

そのサポートとして、運動会前日準備（グラウンド整備、テント立て、万国旗立て等）、運動会当日（グラウンド整備、プログラムへの積極的な参加、用具等の片付け等）を行っていただきました。

大会前日まで、大雨で大会実施を危ぶまれていましたが、当日の朝6時にはPTA会長をはじめ、多くのPTAの方々に自主的にグラウンド整備に参加していただき、無事運動会を終えることができました。また、終わり次第、短時間で片付けをある程度終えることができました。



2. 年間2回実施する「PTA奉仕作業」

毎年実施される「PTA奉仕作業」です。運動会前に実施し、11月にも実施いたします。グランドの草むしり・草払い、側溝の掃除、ネットの修理、校舎のガラス磨き、学級園の整理等が行っていただいています。PTAの方々が中心となりますが、地域の方々も一緒に参加してもらい、本当に助かっています。



3. 家庭教育学級の取組①「カラダゆるゆる体操」

家庭教育学級の取り組みの一つで、中島スポーツの中島氏を講師に迎え、楽しくカラダのバランスを整える考え方やゆるゆる体操を学び、心も体もリフレッシュすることができました。



4. 家庭教育学級の取組②「高校視察研修」

本校の卒業生の半数以上は、日向市・延岡市以外の学校へ進学し、寮生活をしながら勉学に励んでいます。高校から親元を離れ、生活していく環境を保護者の目で確認できることもこの高校視察研修の大きな目的となります。

「どんな環境で、何を学ぶのか？」PTAが実際に体験し、子どもたちの進路に真正面から向き合うとても良い機会となっています。



5. 小学1年生及び9年生の保護者を対象とした「給食試食会」

今年度本校に入学してきた児童の保護者、今年度で最後の給食となる生徒の保護者を対象とした「給食試食会」を実施しています。豊かな自然から生まれる水や地産の野菜やお肉などをふんだんに使用した給食は本当においしいです。その味をPTAの方々にも体験していただいています。

参加者の感想「とてもおいしくいただきました。毎日こんなおいしい給食が食べられて子どもたちは幸せだ！」



6. 学期1回の「PTA朝の立ち番指導」

PTAの生活指導部が中心となり、学期初日の登校時に立ち番指導を実施しています。元気のよいあいさつや交通安全を配慮して、一列での登校にはのぼのとした温かい気持ちになります。また、PTAの方々も大きな声であいさつを返す姿に笑顔があふれ、「生きがいです」との言葉も耳にすることがあります。



7. 園児・児童・生徒の宇納間地蔵大祭参加協力

毎年2月に行われる「宇納間地蔵大祭」県内外から多くの方々がこの祭りに参加していただいております。この地区の大きな行事に、本校も積極的に参加しようと児童生徒総会において、「大祭への参加活動の内容」の検討を行っています。

その中でも、「商品開発」について、後期課程の生徒たちが中心となり、試作品を作るなどして、大祭に向けての準備を行います。その際に、PTAの方々に試作品のアドバイスや試食、商品化に至るまで、献身的なサポートをしていただいております。

また、当日は設置作業（売り場のテント立て、調理器具の設置等）のサポートやアドバイスのおかげで、地域への貢献や郷土愛、伝統を受け継ぐ心構えをもつ経験になっています。

